



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和7年度学校だより
第2号
令和7年4月30日発行

夢を持つことが楽しい学校

校庭の木々の葉の緑が鮮やかになってきました。なかよし広場の藤の花も咲き始めています。新年度が始まり1か月が経とうとしています。4月に入学した1年生も学校生活に慣れ、一生懸命勉強をしたり、思い切り遊んだり、給食当番をがんばったりしています。進級した2～6年生も、新しい教室、新しい友達、新しい先生と元気に毎日を過ごしています。

今年度をスタートするにあたり、始業式の中で次のような話をしました。

<前略>

志楽小学校の「志」はこころざしとも読みます。「こころざし」というのは心に決めた夢や目標のことです。夢を持つこと、目標を立てることで、人は「それをかなえよう」と、がんばることができます。夢をかなえたい、目標を達成したいという気持ちが、皆さんをたくましく成長させてくれます。先生は、「将来、宇宙飛行士になりたい!」というような遠い夢、大きな夢でも、「縄跳びを10回跳びたい!」という、目の前の目標でもいいので、自分の目指すものを持ってがんばる皆さんであってほしいなと思っています。それをかなえようと毎日がんばることができる、その字が志楽小学校についていることは素敵なことだと思いませんか?

志楽小学校には、この「志」に加えて「楽」という字がついています。「楽しい」とも読む字です。『夢を持つことが楽しいこと』って、志楽小学校って改めて素敵な名前だと思っています。

<後略>

「志楽」の由来をきちんと調べてはいないので、本当のところではないと思いますが、文字の持つ意味を考えたとき、子どもたちにもそんなふうに考えてほしいと思い、伝えました。

毎年行っている児童アンケートに「将来の夢ややりたい職業がある」という項目があります。

その数値は、例年、1学期より3学期が下がる傾向にあります。学年の初めには、夢に向かって「よし、がんばるぞ!」と思う気持ちが、年度末になると難しく感じたり、あきらめてしまったりするのかもしれませんが、夢や目標は、その時々が変わることはあるかと思いますが、日々の生活の中で目標を持ち、それに向かってがんばる子どもであってほしいと思っています。

左の話に続けて「校長先生の夢は、今年も志楽小学校を『今日も学校へ来てよかった、明日もまた来よう』とみんなが思える学校にすることです。」と話しました。本校校長として5年目になりますが、その間、子どもたちに伝えてきた夢です。この夢は、私一人が思い描いてもかないません。子どもたち、教職員一人一人もそう願ひ、そのために何ができるかを考えて行動し、みんなで力を合わせることで初めてかないます。1学期より2学期、3学期と気持ちが高まり、夢の実現に向かっていくことを期待しています。

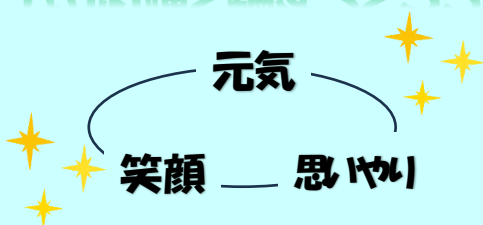
4月は家庭訪問、授業参観など大変お世話になりました。5月は活動のしやすい季節となり、遠足や修学旅行など、校外へ出かける行事がたくさんあります。地域でも屋外で活動することが増える時期です。子どもたちが安心・安全に過ごせますよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

校長 西井 佳寿美
教職員 一同



令和7年度 PTA 活動方針

ひかり輝く輪をつくろう



4月26日に各ご家庭に配付されたPTA総会資料の中にあります「令和7年度PTA活動方針」です。

PTA総会については書面審議で行っていることから、PTA会長様からの主旨説明等を直接お聞きいただくことはできませんが、今年度も本部役員会で、役員の皆様が「こんな子どもたちになってほしい」「こんな学校にしたい」そんな思いを持って知恵を出し合い、考えてくださいました。

22日に行われましたPTA委員総会では、学級委員・地域委員の皆様に承認をいただきました。

役員の皆様を始めとして、保護者の皆様には今年度も様々な場面でお世話になりますが、よろしくお願いいたします。



(PTA委員総会)